

2020年11月27日

京成電鉄株式会社

京成線の一部区間で 最終列車と始発列車の時刻を変更します

変更時期:2021年春～

京成電鉄(本社:千葉県市川市、社長:小林 敏也)では、鉄道施設における夜間メンテナンス等の作業時間確保に向け、2021年春にダイヤを見直し、京成本線の一部区間において、最終列車の時刻繰り上げと始発列車の時刻繰り下げを実施します。

当社では、従前より夜間作業時間の確保が課題でありました。また、新型コロナウイルス感染症拡大を契機にお客様のご利用状況が大きく変化しております。これらを踏まえてダイヤを見直し、夜間作業時間の確保や作業員の働き方の改善を図り、より安全で安心な鉄道輸送サービスの提供に努めてまいります。

見直し後のダイヤの詳細については、改めてお知らせします。

ご利用の皆様には、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

1. 実施時期 2021年春

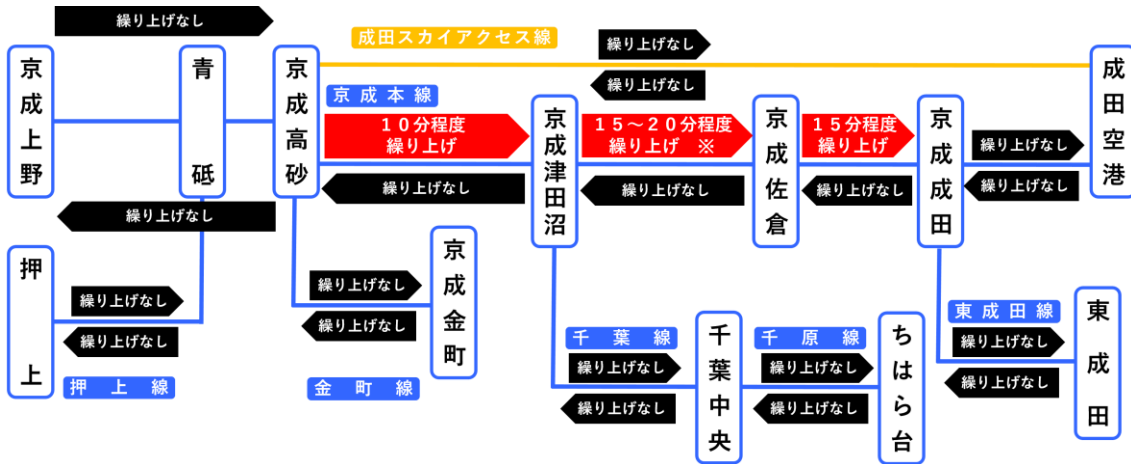
2. 対象路線 京成本線の一部区間

3. 主な変更内容

対象路線の一部区間において、最終列車の時刻を10分～20分程度繰り上げ、始発列車時刻を5分～10分程度繰り下げます。

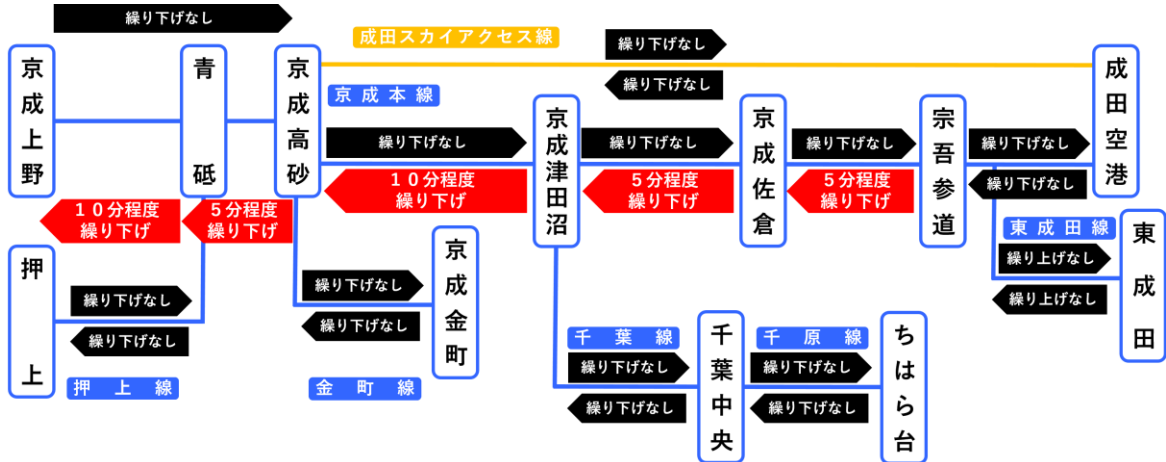
【参考】

○区間別 最終列車繰り上げ時間の目安【平日】



※一部駅では、概ね現行通りとなります。

○区間別 始発電車繰り下げ時間の目安【平日】



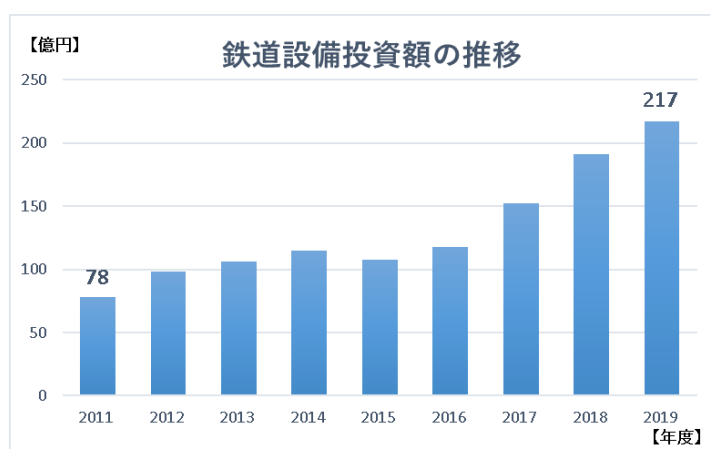
○お客様のご利用状況の変化(全駅改札入出場 2019年9月・2020年9月比較)



○ 鉄道のメンテナンスを取り巻く環境

当社では、鉄道設備の安全性向上や防災対策、バリアフリー化、サービスレベルの向上を図るべく、各種の整備工事を推進しておりますが、それに伴う作業量が近年大幅に増加しております。これらの作業は、最終列車から始発列車の間の限られた時間を実施されており、自動化等により作業効率を向上させる取り組みは行っているものの、作業は今後も増加していくことが予測され、作業時間の確保が喫緊の課題となっております。

また、昨今の少子高齢化に伴い、鉄道の工事・メンテナンスを担う人材の確保が困難になっていくことを踏まえ、これらの人材確保に向け、作業員の深夜作業における働き方改革が急務となっております。



〈線路保守作業の様子〉



〈ホームドア設置の様子〉

以上